

全国スポーツクラブ会議の開催申請方法について

A/全国会議開催地並びに主管クラブの決定方法

平成26年7月の臨時実行委員会において、第11回大会(H29.5月開催)以降の開催地決定方法について下記のように決定した。

- 1、選考方法は「エントリー方式」を基本とする *提出する「開催の申請項目」は下記を参照のこと
- 2、全国会議の開催日は、「5月第3週の土日」とする

①会議開催の申請方法は、必要により全国会議会場などで広報活動を実施する

②エントリーの締め切りは、会議開催希望年の2年前3月までとする

*例)H29年5月/第11回大会の締め切りは、H27年3月までとなる。(申請書のフォーマットは不問)

③開催地決定の審査基準は以下とし、実行委員会で最終決定する。

イ)開催地域 地域は限定しない。但し、同一都道府県での2年連続開催は不可とする。

ロ)開催能力 開催地域のクラブネットワークの充実度、メイン会場や宿泊などの施設、交通の利便性などのインフラ条件、開催財源の確保能力など、が開催地決定の要因とする

*注意)大会の収支決算は、開催主管クラブの責任となり、事業財源の確保能力が必要である。

B/開催希望に必要な「開催の申請項目」

1、開催希望の趣旨 (開催理由をできるだけ具体的に記載)

2、事業名 第 回全国スポーツクラブ会議

3、開催日 平成 年 5月 第3週の土日(1泊2日)

4、会場 会議のメイン会場名

5、主催 全国スポーツクラブ会議実行委員会

6、共催 SC全国ネットワーク、クラブリンクJAPAN、NPO法人クラブネッツ

7、後援 文部科学省、開催県・市町、都道府県体協、都道府県クラブ連絡協議会など

8、主管 主管団体は、主体となるクラブと地域のクラブネットワークが基本 (エリアネットワークの充実度は重要)

9、テーマ
10、内容 開催テーマは実行委員会より概要(案)を提示する。尚「開催テーマとそのプログラム内容」は開催地決定の重要要件であり、別途希望クラブを対象とした「ヒヤリング会」を実施することで最終決定とする。

11その他 意気込みや特筆すべきアピール項目などがあれば記入

12、担当窓口 主管クラブ または 地域のクラブネットワークの担当者名・役職と連絡先

13、添付資料

①主管クラブの概要資料 (必要により地域ネットワークの資料)

- ・組織の概要(法人格の有無、設立年度、活動体制など)
- ・活動実績の概要(会員数、事業内容や自主財源額など)
- ・関係パンフレット並びにチラシ

②開催地のインフラ要件

- ・開催地の歴史や特徴
- ・交通手段(全国からのアクセス方法と所要時間など)
- ・研修施設並びに宿泊施設(収容人員やメイン会場とのアクセス方法)

③収支計画(概算)

- ・収入/大会参加料が基本、共催3団体で30万円負担、協賛金、広告料など
- *収支は主管クラブの責任(要、財源確保能力)
- ・支出/講師の謝金・旅費・宿泊費、会場費、印刷費、情報交換会補助費など

*以上の開催希望に必要な「申請項目」を満たせば、申請書のフォーマットは不問とする。

以上